



9月11日の豪雨災害の地区別被害状況

Table with columns for disaster categories (避難所, 人的被害, 家屋, etc.) and sub-categories, and rows for locations (合計, 古川, 松山, etc.).

2015年9月10日から11日にかけての記録的な豪雨は、宮城県・茨城県・栃木県を中心に大きな被害をもたらしました。

大崎市では、渋井川で3ヶ所、渋川で2ヶ所、名蓋川で3ヶ所が決壊し、約400世帯1,200人が孤立、防災ヘリやゴムボートで176名が救助される非常事態になりました。

さとう仁一議員は、11日未明からいち早く単独並びに会派議員とともに各地域の被災把握、復旧対応などに追われておりますが、行き届かない点が多く、心を痛めております。

その被災は、別表にあるように住宅・家具・車両や道路・橋梁の土砂崩落及び農機具・農林業関連など甚大なものとなりました。いま、国の災害救助法や激甚災、被災者生活再建支援法の適用を受け、大崎市として対応・対策に全力で取り組んではおりますが、宮城県や大崎市自体の迅速で独自支援策に配慮を欠ける点が多く、さとう仁一議員は機会をとらえて指摘すると同時に、議会でも意見書等を出しております。

その中で、個人所有の農地などに関わる崩落などの復旧に市独自の支援策として、個人単独での復旧には100万円を限度に10分の1、集落単位では10分の3を助成する支援制度を創設することになりました(業者委託に限る)。国・県の支援策とともに、詳しくはさとう仁一議員への相談並びに市役所関係課、もしくは総合支所へお問合せください。



被災状況の公聴 中山平/青山浄水場崩落 池月/陸羽東線への土砂 沖/床上浸水 上野目宿/車両被災 宿片岸/裏山崩壊 城山/土砂崩れ 大保/ビニルハウス崩壊被害 西大崎/農作物冠水 三本木/住宅被害 渋井川/決壊 清瀬/橋梁流失

話題を追って 9月11日の豪雨災害状況と支援を考える

大崎ウォッチング

NPO法人「エコパル化女沼」

日本有数の渡り鳥の生息地で、日本に飛来する大多数の亜種ヒシクイが化女沼で越冬することから、2008年10月のラムサール会議において世界で1843番目の登録湿地となりました。化女沼には、渡り鳥以外にも貴重な植物約700種、絶滅危惧種の希少な淡水魚も生息。また、チョウやトンボなどの種類も豊富で、地域全体が自然豊かな環境に恵まれています。

NPO法人「エコパル化女沼」は、このような環境を保全しながら、自然と地域住民との良好かつ持続可能な共生を図る事業を行い、環境と人間が一体となった豊かな地域社会の実現に寄与することを目的として、平成21年7月に設立されました。

会員数は、一般会員92名、賛助会員6名、賛助団体2団体。主な活動は、昆虫採集や押し花のしおりづくり、外来魚駆除、薬草・山菜・キノコ植生調査、ホテルの観察、ガン類のねぐら観察など、化女沼観光資料館への情報提供を行っています。

年会費3,000円で、年6回の会報誌、カレンダーの配布、行事への参加などの特典がある会員を募集しています。

問合わせ先

化女沼ダム観光資料館内 大崎市古川小野字遠沢2-2 ☎&FAX0229-28-1353 事務局(高橋和吉副理事長宅) 大崎市古川荒谷字の子町12-2 ☎0229-28-2601



外来種駆除



植物の観察

さとう仁一連合後援会会長 遠澤啓子

皆さま、新年明けましておめでとうございます。雪に見舞われずに新年を迎えること複雑な心境でございます。 昨年は戦後七十年。この節目の年に、世界の平和や国民の憲法の崇高さを再認識しなければならぬのに、なんとなく、軽んじられた気がしてなりません。 勇気にも、さとう仁一議員は、私達の代弁者として、安保関連法案の国民合意に向けて慎重審議を求める大崎市議会議員の会の代表として街頭に立ち、市民と共有する行動を同志議員の皆さんと行いました。頼もしい限りです。 また、岩出山地区への工場誘致の実現、豪雨による災害復旧にも日々努力しております。これら、偏に皆さまのお支えが精力的な議員活動に結びついており、心より感謝申し上げます。



地元国会議員への要請



みやき3,000人大集会

輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げますとともに、日頃のご指導に心より感謝申し上げます。 昨年の世相を表す一文字は「安」でした。本日に、九月の大災害での「安全」・安保関連法案での国会審議の「不安」・少子高齢化社会での「安心」などを考えさせられることが多かった一年でした。本年も「安」をキーワードに市政を見つめて続けてまいります。皆様のご健康を心より念じております。

大崎市議会議員 さとう仁一

※公職選挙法により年賀状は差し控えていただきました

後援会会長挨拶

さとう仁一挨拶

